



市長随筆



優秀な卒業生が 企業進出もたらす

1通の電子メールが、今年2月に私の手元に寄せられました。コンピュータのソフト開発を手がける企業の佐藤大代表理事からのもので、「子会社を天草に設立したい。当社には天草工業高校の卒業生が働いているが、シSTEMの開発などに優れた知識や技能を持ち、立派な仕事をしている」とありました。

教育環境調査を実施しました。天草の土地柄や、高校の設備の充実ぶりに触れ、優秀な人材を輩出する土壌があることを実感しました」と話され、このようなことから企業進出が成立したことに、私はとても感動しました。交通の便が良い、賃金が安いなど、企業が進出する要因はさまざまですが、卒業生が優秀なので、その高校がある地域に企業が進出したというケースは全国的にも珍しいと思います。こうした高校が市内にあることを、私は誇りに思っています。

天草市長 安田 公寛

宝島の健康



森 茂夫 さん (御所浦町御所浦・83歳)

—— 毎日の楽しみは？ タイやしまアジなどの養殖業を営んでいるせいか、頭の中は仕事のことでいっぱい。



出荷状況を書き留めたり、売り上げを計算したりしながら、魚が大きく育つのを楽しみにしています。—— 健康の秘訣は？ 好き嫌いなく何でも食べ、適度な運動をするように心がけています。朝は、テレビ体操から始まり、家の周りを歩くなど、体を動かすようにしています。また、家族が多く、にぎやかに過ごしているのも心身の健康につながっているのかなと思っています。

市民のスポーツ (敬称略)

【熊本県中学校総合体育大会陸上競技】(10月6・7日、上益城郡) 【総合成績】 郡市対抗総合・同男子・同女子①天草郡中学校対抗総合男子・同女子①本渡中 [男子] 2年100m①山下翼(河浦中)、代表400m①藤嶋雄太(本渡中)、代表800m①島田久統(牛深中)、1年1500m①柳野宗志(牛深中)、2年1500m②渡邊一磨(本渡東中)、代表1500m①井上雄介(本渡東中)、③畑山修生(稜南中)、代表3000m①根岸成光(牛深中)、③金子大志(本渡東中)、代表110mH①富崎慧成(本渡中)、代表走高跳③渡邊隼(栖本中)、代表三段跳①大橋聖也(本渡中)、代表砲丸投②堤田元(五和東中)、1年4×100mリレー②本渡中(錦戸真輝・小林嵐平・高田一登・堀口明浩)、代表4×100mリレー③本渡中(民本翔太・開凌聖・大橋聖也・松本拓也) [女子] 代表200m②若下加奈(牛深中)、③渡辺加恵(本渡中)、代表400m①永田千紘(本渡中)、2年800m②愛甲彩絵(牛深中)、代表1500m①上野由香子(本渡中)、代表走幅跳①田中みずほ(本渡中)、2年4×100mリレー②本渡中(岡部未来・田中みずほ・岩下翔子・山下香菜)、代表4×100mリレー①本渡中(岡部未来・渡辺加恵・田中みずほ・永田千紘)



サツマイモの苗植えのようす

ぼくのわたしの学校生活 自慢

育んでいます。 奉仕する心

本町小学校

高ほうきを持って校舎の周りを掃く子どもたち、花に水をやる子どもたち、除草をする子どもたち。午前8時、本町小学校(村端祐之校長・全校児童116人)の朝は奉仕活動で始まります。さらに今年から、地域ボランティアとして月1回、公民館の清掃を始めました。

毎日の生活の中で、子どもたちは動物の飼育、花や農作物の栽培、掃除、ボランティア活動などをあたりまえのこととして行い、心と体に刻み込んでいきます。地域とのかかわり合いを大切にしながら、地域の知恵や文化を学ぶ中で、誇りと力に身につけ、協力・助け合いの心などを育んでいる本町小学校です。



縦割り班で朝の奉仕活動をする児童

体験活動を通して「豊かな心」を育成!

大楠小学校

大楠小学校(澤村福重郎校長・全校児童107人)の子どもたちは、豊かな自然環境の中で学びながら、のびのびと素直に育っています。今、学校の「わくわく農園」ではサツマイモが青々と成長しています。この農園は、校区内の老人会や農協の方の協力を得て、全校を挙げて育てているもので、水かけや草引き、肥料やり、土寄せ、つる返しなどは、子どもたちが縦割り班で協力して行っています。暑い盛りの作業も、汗びっしょりになりながら粘り強くがんばっていました。11月21日の収穫祭が今から楽しみです。今後も、体験活動を通して、「心豊かにきらり輝く大楠っ子」の育成を目指します。

20のゆびと〜まれ



本渡南幼稚園のすみれ・ばら組の皆さん

気づき、考え、行動する子どもに

本渡南幼稚園

本渡南幼稚園(轟田辰也園長・全園児82人)の子どもたちは、とても明るく、朗らかです。園では、自ら気づき、考え、行動できる子どもの育成を目ざし、田植えや芋掘り、おじいちゃんやおばあちゃんとの団子作りのほか、茗荷高校生や本渡南小学校生との交流活動など、さまざまな体験活動を行っています。10月7日には運動会を実施。5〜6歳児のすみれ組・ばら組は「サンバおてもやん」のリズムに乗って、踊りや組体操を披露。練習の成果を一生懸命披露する子どもたちに、保護者らから盛大な拍手が送られました。

熊本県福岡事務所発 ほんと情報便

熊本県福岡事務所 ☎092-737-1313

先日、山口県下関市の唐戸市場に行ってきました。新幹線などを乗り継ぎ、門司港からフェリーで渡ると、福岡市内から約60分で唐戸市場へ着きます。ここは卸売り機能と小売り機能をあわせ持

っており、だれでも気軽に買物ができる市場です。下関の台所として地元の人にも親しまれています。観光客への目玉は、毎週金・土・日曜日、祝日に開かれる「唐戸市場お寿司街」です。16店舗が、新鮮な海の幸を使った寿司を臨時で販売しており、開店の午前10時前からたくさんのお客さんが並び、お昼には売り切れるお店もありました。また、水族館も隣接しており、親子連れにも人気があります。福岡へおいでの際は、ちよ



▲大勢の人でにぎわう「唐戸市場お寿司街」

つと足を伸ばして本州から九州を眺めながら、おいしい寿司を食べてみませんか。 ▼報告者・木村英樹 (市職員・県福岡事務所派遣)